

解説

馬場平遺跡は、一般国道411号御屋敷拡幅事業に伴って発掘調査を実施しました。遺跡は、多摩川の源流である柳沢川左岸の河岸段丘上の平坦面、標高約1256mに立地しています。こうした段丘上の平坦な所には、遺跡が形成され易く、馬場平遺跡の周辺にも遺跡が立地しています。

馬場平遺跡は、旧石器時代の遺跡として知られていましたが、試掘調査を実施したところ、縄文時代の土器や石器・遺構が発見されたことから本格的な調査を実施しました。